

飛騨市新型コロナウイルス感染症緊急対策 (第10弾)

市では、毎週開催している新型コロナウイルス対策本部会議において、各分野の事業所や市民の皆様への丁寧な聞き取り等をもとに議論を重ねています。その中で、市民生活や経済活動に様々な影響が生じていることから、第10弾目となる緊急支援を取りまとめました。

1. 市内の状況と課題

- 市内での感染者はこれまでに7名と抑えられており、変異株ウイルスによる感染者やクラスターの発生も見られないものの、全国的に海外からの変異株ウイルス感染者の増加傾向が続き、第3波の終息を待たず第4波の兆候が見られ、「まん延防止等重点措置」の実施すべき区域が都市部を中心に指定されました。
- これまでの市の感染対策では、2月に市有施設内で感染者が発生した際、施設内に勤務する職員等のうち行政検査対象外の方への迅速なスクリーニング体制が取れないことが明らかになりました。
また、市内の様々な事業所では、出張時等に独自の検査キットによる検査を実施するなど対策を講じていますが、運用や検査の精度にバラつきがある状況です。
- 市内の経済状況は、製造業などほぼ正常に戻りつつあるとともに、宿泊業では安全な飛騨地域への旅を求めた動きが出始め、仕出し業では法事の需要が戻りつつあるなど、回復傾向が見られる業種があります。
一方で、外出機会の減少や春祭の縮小等による酒小売等関連消費の落ち込み、更には市民の気持ちの面でも停滞ムードが漂うなど、小売・サービス業全般に苦しい状況が続いています。

2. 対策の考え方

- 今回の第10弾では「感染対策の徹底を図りながら経済を回す」という基本的な考えを更に推進するため、社会活動において感染の不安を持たれた市民が迅速かつ安価にPCR検査を受けられる環境を整備することを最大の目的とし、あわせて、感染者が発生した場合のクラスター化を防止するため、事業所等における行政検査対象外の方への迅速なスクリーニング体制を整備します。
- 経済の面でも、今後の変異株ウイルスの増加や第5波、第6波を見据え、事業者の感染対策を更にもう一段階強化することで、感染状況に左右されず持続的に市内経済を回せる環境を整えるとともに、市民の消費マインドの向上を図る施策を講じます。

3. 今回の対策のポイント

- 迅速かつ安価に受けられる無症状検査体制の整備
- 市民の消費マインドの向上と賑わいの創出
- 飲食店等の感染対策の更なるグレードアップ
- 総額約 **7 千万円**の事業規模

4. 支援・対策内容

I 新型コロナウイルス感染拡大防止体制の強化

- ① **【新規】**コロナ検査機器の導入による迅速で安価な無症状検査体制の整備
(予算：8,030千円)

即時に判定可能なコロナ検査機器を導入するとともに検査の自己負担を3,000円にすることで、社会活動において感染の不安を持たれた市民が迅速かつ安価に検査を受けられ、早期に社会活動を再開できる環境を整備します。

- ② **【新規】**抗原定性検査キットの備蓄によるスクリーニング体制の強化
(予算：4,235千円)

自ら検体を採取し即時に判定ができる厚生労働省から薬事承認された抗原定性検査キットを市が備蓄し、市内の介護施設などの事業所において感染者が発生した際に、迅速に一斉スクリーニングを行える体制を整備することでクラスター発生の防止を図ります。

- ③ **【新規】**感染対策専門医による事業所のスクリーニング研修会の開催
(予算：ゼロ予算)

公的施設、介護施設などのエッセンシャルサービスを提供する事業所を対象に、市の感染症対策専門医による抗原定性検査キットの検体採取に係る注意点等の実地指導や感染対策の時事講演を行います。

- ④ **【新規】**新型コロナウイルスワクチン接種時の交通費支援
(予算：6,000千円)

医療機関への移動に困難を抱える高齢者が安心してワクチン接種できるよう、接種当日の医療機関への往復について、バスを無料、タクシーの自己負担を500円にすることで、ワクチンを接種しやすい環境を整えます。

Ⅱ 市内需要喚起による事業者への支援

⑤ **【新規】**電子地域通貨を活用した“飛騨市まるごと大売出し”の開催

(予算：20,820千円)

市内の小売・サービス店等が一斉にお得になる“飛騨市まるごと大売出し”として、電子地域通貨**さるぼぼコイン**を活用した**20%ポイント還元キャンペーンを開催**することで、地元商店等の活性化とまちの賑わいを創出します。

Ⅲ 不屈の精神で立ち上がる事業者への支援

⑥ **【新規】**感染対策指導員の配置による飲食店等の 感染対策の徹底

(予算：6,820千円)

飲食店等の更なる感染対策の徹底を図るため**感染対策指導員を新たに配置し、マスク飲食のほかアクリル板等の設置、換気対策など総合的な感染対策の指導**を行います。



⑦ **【新規】**CO2センサーの購入助成による店舗等の換気の徹底

(予算：2,000千円)

飲食店など対面型の店舗等における**適切な換気を徹底**し、より一層の感染防止対策を講じていただくため、室内の換気が十分かどうかを視覚的に確認できる**二酸化炭素濃度測定器（CO2センサー）**の購入費用を最大**1万円**支援します。

⑧ **【新規】**市内外における物産イベント等の出店・開催の支援

(予算：2,000千円)

市外における特産品等の販売促進を図るとともに、市内の需用喚起とまちの賑わいを創出するため、**市外イベント等への出店費用や複数の事業者が共同で行う物産展等の開催費用を最大10万円**助成します。

⑨ **【拡充】**商工業者に対する販売促進補助制度（第4回）の実施

(予算：5,000千円)

自社商品の出前・テイクアウトでの提供や、広告物により自社の魅力を発信することで、**積極的な誘客促進に取り組む商工業者に対し最大10万円を支援**する新型コロナウイルス対応販売促進事業補助制度（令和3年春季版）を実施します。

Ⅳ 急激な市民生活の変化に対する支援

⑩ 【新規】子育て世帯生活支援特別給付金（国事業）への対応 （ひとり親世帯分）	（予算：11,010千円）
--	----------------------

国が実施する所得が低い子育て世帯への臨時特別給付事業「子育て世帯生活支援特別給付金」として、まずは <u>ひとり親世帯を対象に児童1人当たり一律5万円を支給</u> します。 （その他の子育て世帯については、国の通知が発出され次第、あらためて皆様にお知らせいたします）

Ⅴ 事業者等への強力な資金繰りの支援

⑪ 【拡充】新型コロナ経営改善資金にかかる利子補給制度の創設	（予算：2,000千円）
---------------------------------------	---------------------

新型コロナウイルスによる市内経済への影響が長期化する中、市内事業者の事業継続を支援するため、 <u>岐阜県中小企業支援融資「新型コロナ経営改善資金」を借り入れた市内事業者に対し、支払利子の1/2を最長3年間助成</u> します。
--

※ 本資料に記載した施策は、市内の影響や国や県の今後の動向により、開始時期の変更や期間の延長等を検討します

<担当課> 企画部 総合政策課 （担当）土田 TEL：0577-73-6558（直通）

～新型コロナウイルス感染拡大防止体制の強化～

コロナ検査機器の導入による迅速で安価な無症状検査体制の整備

（予算額：8,030千円）

即時に判定可能なコロナ検査※機器を導入するとともに検査の自己負担を3,000円にすることで、社会活動において感染の不安を持たれた市民が迅速かつ安価に検査を受けられ、早期に社会活動を再開できる環境を整備します。

※ 国の「新型コロナウイルス感染症病原体検査の指針（第3.1版）」に定める核酸検出検査を指す

●検査機器の導入支援

即時判定可能なコロナ検査機器を導入する医療機関に対し購入費用を補助します。

導入機器

製品名 ID NOW™インスツルメント
製造元 アメリカ Abbott社
測定原理 等温核酸増幅法（NEAR法）
処理時間 **13分以内**



（検体採取等を含めた実際の診療時間とは異なります）

検体種 鼻咽頭ぬぐい液

支援内容**購入費用の全額を補助****貸与台数**

5台（1医療機関に1台まで）

対象医療機関

飛騨市民病院を除く市内の医療機関（飛騨市民病院は導入済）

●検査費用の支援

機器の貸与を行った医療機関における無症状者の検査費用の一部を市が負担します。

対象者

無症状での新型コロナウイルス感染に不安のある市民

対象機関

上記機器による検査を実施する市内医療機関

助成金額自己負担額**3,000円/回**で検査を受けられます（回数制限なし）

※ 検査結果証明書の発行は助成対象となりません。

※ 海外渡航等に求められるリアルタイムRT-PCR検査は、これまでどおり自己負担額1万円で受けられます。（検査結果が出るまで数日必要です。）

申込方法

対象医療機関に事前予約のうえ、医療機関窓口にてお申し込みください

※検査の際は住所確認ができるもの（運転免許証等）を必ず提示してください

対象期間

各医療機関の体制整備後（5月中の見込み）～

※ 飛騨市民病院は令和3年4月22日～

【問合先】 飛騨市役所 市民保健課（ハートピア古川） 0577-73-2948

～新型コロナウイルス感染拡大防止体制の強化～

抗原定性検査キットの備蓄によるスクリーニング体制の強化**（予算額：4,235千円）**

自ら検体を採取し即時に判定ができる厚生労働省から薬事承認された抗原定性検査キットを市が備蓄し、市内の介護施設などの**事業所において感染者が発生した際に、迅速に一斉スクリーニングを行える体制を整備**することでクラスター発生の防止を図ります。

●抗原定性検査キットの概要**製品詳細**

製品名	Pandio COVID-19 Antigen Rapid Test
製造元	アメリカ Abbott社
測定時間	約15分
検体種	鼻腔ぬぐい液
使用期限	製造から1年
価格	3,500円（税別）/1キット

※ 医療法人社団成仁病院によるオンライン相談サービス付き

検体採取

検査対象者本人による自己採取

- ※ 医療法人社団成仁病院（東京都足立区）の「早期研究枠（治験）」に市が参加することで、同病院の管理下により自己採取が可能となります。
- ※ 検体採取の確実性をアップさせるため、事業者に対し市ICD医師による使用実地研修を行います。

●事業の概要**備蓄数量****1,100キット**（市内介護事業所入所者及び従事者数を参考）**活用方法**

- 医療・介護事業所や公的施設、エッセンシャルサービスを提供する事業所等において感染者が発生した際、関係者で行政検査とならなかった方々へ一斉スクリーニングを実施し、クラスター発生を防止します。
- スクリーニングの実施にあたっては、市の備蓄品から必要数を提供し、各事業所で市の実地研修を受けたスタッフの指導のもと検査を行っていただきます。
- 検査の結果、陽性と判定が出た場合は、速やかに医療機関のPCR検査や、陽性者が判明した施設に対する行政検査につなげます。



【問合先】 飛騨市役所 市民保健課（ハートピア古川） 0577-73-2948

～新型コロナウイルス感染拡大防止体制の強化～

感染対策専門医による事業所のスクリーニング研修会の開催**（予算額：ゼロ予算）**

公的施設、介護施設などのエッセンシャルサービスを提供する事業所を対象に、**市の感染症対策専門医による抗原定性検査キットの検体採取に係る注意点等の実地指導や感染対策の時事講演**を行います。

●事業の概要

事業所等で感染者が発生した際、行政検査対象外の方々を早期にスクリーニングするため、飛騨市では医療法人社団成仁病院の治験に参加し、早期に判定可能な抗原定性検査キットを備蓄しました。

この検査キットを、感染者が発生した際の実際の現場で正しく迅速に使用するため、使用の際の留意点等を学ぶ実地指導や感染症対策の正しい知識を学ぶ研修会を開催します。

●研修会の実施方法**内 容**

- ① **検体採取方法や留意点等にかかる実地指導**
- ② **感染対策や検査等に関する講義**

講 師**飛騨市ICD医師**

※ ICD（インフェクションコントロールドクター）とは、感染症や感染制御を専門に取り扱う医療従事者

日 程 等**【第1回】医療介護連携従事者研修会**

日 程 4月28日（水）
場 所 ハートピア古川（TV会議システム併用）
対象者 医療・介護等の従事者

【第2回】エッセンシャルワーカー研修会

日 程 5月予定
場 所 未定
対象者 市内に本社・本店を有し、市内における代替手段のない公共サービスを主たる事業とする事業者（医療、保育、障がい福祉、環境・衛生、火葬、公共交通、ガス・上下水道、その他市長が必要と認める事業）

※ 両会場とも各事業所の代表者数名の参加とし、TV会議システムによる中継を行います。



【問合先】飛騨市役所市民保健課(ハートピア古川) 0577-73-2948 地域包括ケア課0577-73-6233

～新型コロナウイルス感染拡大防止体制の強化～

新型コロナウイルスワクチン接種時の交通費支援**（予算額：6,000千円）**

医療機関への移動に困難を抱える高齢者が安心してワクチン接種できるよう、**接種当日の医療機関への往復について、バスを無料、タクシーの自己負担を500円**にすることで、ワクチンを接種しやすい環境を整えます。

●制度の概要**対 象 者**

医療機関への移動に困難を抱える方で65歳以上の高齢者

例：自ら免許を持っておらず（免許を持っているが運転に不安がある方を含む）、家族等の送迎も望めない方

対象交通機関

市営バス及び濃飛バス、市内に事業所があるタクシー

助 成 内 容

自宅から接種医療機関への往復交通費（2回接種）について、自己負担を以下のとおりとします。

バス 無料**タクシー 自己負担500円（片道）**

※ タクシー、バスともに市内の医療機関への往復に限ります。

※ タクシーは、接種後に付近で買い物等をされるなど発着場所の変更は可能です。

対象期間

高齢者接種開始日（5月中旬以降）～ 令和4年2月28日(月)

●利用方法

- ① 市役所からワクチン接種の「接種券」「案内」が届く
- ② 予約可能日以降に市ワクチン接種コールセンターに電話又はインターネットで接種医療機関と日時を予約する
- ③ 市役所から接種予約日が記載された「予約案内はがき」が届く
- ④ 接種当日、バスあるいはタクシーによる医療機関への行き、帰りの際に「予約案内はがき」を運転手に提示し、バスは無料、タクシーは500円を支払う



【問合先】 飛騨市役所 新型コロナウイルスワクチン接種推進室 0577-73-2948

～市内需要喚起による事業者への支援～

電子地域通貨を活用した“飛騨市まるごと大売出し”の開催**（予算額：20,820千円）**

長引くコロナ禍の中で市内でのリアルな購買意欲はなかなか高まりを見せず、春の例祭行事の縮小等による消費マインドの落ち込みも見られることから、**市内の小売・サービス店等が一斉にお得になる“飛騨市まるごと大売り出し”**として、電子地域通貨**さるぼぼコイン**を活用した**20%ポイント還元キャンペーンを開催**することで、地元商店等の活性化とまちの賑わいを創出します。

●事業の概要

全国的に新型コロナウイルスの感染状況は高止まりが続き、外出する機会の減少や春の例祭行事の縮小等による関連消費の落ち込みに加え、市民の気持ちの面でも停滞ムードが漂っていることから、市内の小売・サービス業界は日常の生活需要に支えられてはいるものの、以前に比べて大きな買い物などが少なく苦しい経営状況が続いています。

こうしたムードを払拭すべく“飛騨市まるごと”の体制として、市内の商店等の総出による販売促進キャンペーンを行うことで、商店等のRPを図るとともに、祭りの縮小等により落ち込んだ市民の気持ちを元気づけ、地元消費のマインドを促します。

開催期間 令和3年5月28日（金）～30日（日）の3日間

開催場所 **飛騨市全域の小売・サービス店等（さるぼぼコイン取扱店）**
最大200店舗

*市外に本店・本社がある事業所はキャンペーンの対象外となります

実施内容 ・対象店舗でのさるぼぼコインによるお買い物^{*1}に対し、**お買い上げ金額の20%をさるぼぼポイントで後日還元^{*2}します**

*1 現金やクレジットカードによるお買い物はキャンペーンの対象外となります

*2 1回のお買い物に対するポイント還元は1万ポイントが上限となります

・対象店舗の目玉商品やセールスポイントを紹介するチラシ広告を市が取りまとめて飛騨・高山市内に折込配布するとともに、HP・SNS、プッシュ通知等による情報発信を行います



SALE! SALE! SALE! SALE!
SALE! SALE! SALE! SALE!



【問合先】飛騨市役所 商工課 0577-62-8901

～新型コロナウイルス感染拡大防止体制の強化～

感染対策指導員の配置による飲食店等の感染対策の徹底

（予算額：6,820千円）

飲食店等の更なる感染対策の徹底を図るため**感染対策指導員を新たに配置し、マスク飲食のほかアクリル板等の設置、換気対策など総合的な感染対策の指導**を行います。

●感染対策指導員の配置による感染防止対策チェック体制の強化

飲食店の感染防止対策の更なるレベルアップを図るため、従来の感染対策コーディネーター制度を拡充し、現在の感染対策の知識を学んだ市独自の「感染対策指導員」による定期的な巡回指導を行います。

対 象 市内の飲食店**指導方法**

- 最新の感染対策知識を身に付けた指導員を養成し、地区担当制として1地区2名体制で飲食店の定期巡回を行い、市の示すチェックリストに沿った確認と指導を行います。
- アクリル板等の感染対策備品が必要な場合は、指導員から報告を受けた市が購入し指導員による設置指導を行います。

指導報酬

- 指導員登録時 3万円（令和3年度末まで継続される方）
- 初回訪問報酬 5千円/件
- 定期訪問報酬 1千円/件（初回を含め年4回巡回予定）

●不織布マスクや啓発グッズ等の配布によるマスク飲食の徹底

飲食の場面における食事中以外のマスク着用により、ご自身のマスクが汚れることを防ぐため、個包装されたマスク飲食用の不織布マスクを飲食店を通してお客様に配布してもらうとともに、店内掲示用啓発グッズを配布し、店側だけでなくお客様も含めた皆がマスク飲食を習慣として実施できる環境を整えます。

配布物

- ① 不織布マスク
（マスク飲食推奨シール付き）
- ② 啓発用卓上三角ポップ
- ③ 啓発用ポスター



【問合先】飛騨市役所 市民保健課（ハートピア古川） 0577-73-2978

～不屈の精神で立ち上がる事業者への支援～

CO2センサーの購入助成による店舗等の換気の徹底**（予算額：2,000千円）**

飲食店など対面型の店舗等における**適切な換気を徹底**し、より一層の感染防止対策を講じていただくため、室内の換気が十分かどうかを視覚的に確認できる**二酸化炭素濃度測定器（CO2センサー）の購入費用の一部を助成**します。

●制度の概要

室内の適切な換気は新型コロナウイルス感染症対策に有効とされ、国の資料では二酸化炭素濃度を1,000ppm以下に維持することが目安とされていますが、空気中の二酸化炭素濃度は目に見えるものではないことから、しっかりと換気を行ったつもりでも十分ではないケースが考えられます。

このため、店舗等における二酸化炭素濃度を常に把握することで、店舗側・お客様側の双方が換気に対する意識を高め、誰もが安心して利用できる店舗づくりに取り組むことを目的としてCO2センサーを購入する商工業者に対する助成制度を創設します。

●実施方法

- 対象者** 市内において対面での商品の販売又はサービスの提供を行う商工業者
- 対象機器** **NDIR式センサー**を搭載する二酸化炭素濃度測定器
- 助成金額** **補助率1/2・上限10,000円**（1事業者につき1回限り）
※複数個の購入も可能ですが、その場合も全体の上限額は10,000円となります
- 申請方法** 所定の申請書により事前に交付申請を行い、交付決定後に機器を購入してください（発注・購入後の申請は認められません）
- 対象期間** 令和3年4月22日（木）～ 令和3年6月30日（水）



— 補助金の詳細な手続き等は、近日中に市ホームページ等によりお知らせします —

【問合先】 飛騨市役所 商工課 0577-62-8901

～不屈の精神で立ち上がる事業者への支援～

市内外における物産イベント等の出店・開催の支援**（予算額：2,000千円）**

市外における特産品等の販売促進を図るとともに、市内の需用喚起とまちの賑わいを創出するため、**市外イベント等への出店費用**や**複数の事業者が共同で行う物産展等の開催費用を助成**します。

●制度の概要

コロナ禍以前は市内の特産品販売事業者が全国のさまざまなイベントに出店し、自社商品のPRに取り組まれていましたが、コロナ禍により多くのイベントが中止・縮小され、外貨獲得の機会に大きな影響を受けています。

このため、全国の新型コロナ感染状況を見極めつつ、適切な感染症対策を講じたうえで行われる市外イベント等への出店を促進するとともに、市内においてもさまざまな事業者が集まるマルシェやバザール、土産物市等の開催を支援するため、市内事業者によるイベント等の出店・開催費用に対する助成制度を創設します。

●実施方法**対象者** 市内特産販売事業者**助成金額** ・個別支援

事業者が単独で市外イベント等に出店する場合

補助率10/10・上限5万円/回（出店料）

・団体支援

5者以上の事業者（うち市内事業者の割合が3/4以上）で構成する団体が市内でイベント等を開催する場合

補助率10/10・上限10万円/回（チラシ・折込料等の販促経費）**申請方法** 所定の申請書により事前に交付申請を行い、交付決定後に出店・開催を行ってください（発注・実施後の申請は認められません）**対象期間** 令和3年4月22日（木）～ 令和3年12月31日（金）

— 補助金の詳細な手続き等は、近日中に市ホームページ等によりお知らせします —

【問合先】 飛騨市役所 商工課 0577-62-8901

～不屈の精神で立ち上がる事業者への支援～

商工業者に対する販売促進補助制度（第4回）の実施**（予算額：5,000千円）**

新型コロナウイルスによる市内経済への影響が長期化する中、**自社商品の出前・テイクアウトでの提供**や、広告物により**自社の魅力を発信**することで、積極的な誘客促進に取り組む商工業者を支援するため、**新型コロナウイルス対応販売促進事業補助制度（令和3年春季版）**を実施します。

●制度の概要

これまでに3回実施した販売促進事業の実績から、市内外へ周知をかけることで自社を知ってもらえた、誘客や新規顧客の開拓につながったという声が多く寄せられています。

新型コロナの影響が長期化する中で、積極的に打って出る、がんばる事業者を応援するため、チラシや折込広告の作成、テイクアウトに係る消耗品等の購入を支援する第4回目の販売促進補助制度を実施します。

●実施方法**対 象 者**

市内で営業をする店舗又は事務所を有する商工業者等（個人の場合は飛騨市民であること）であり、次の条件をすべて満たしている事業者

- ・大規模店舗ではないこと
- ・販売する商品・サービス等が公序良俗に反しないこと
- ・市税等を完納していること

対象経費

- ①施設内外に設置されている看板又は案内表示の作成
- ②施設・メニュー・配達等を紹介するパンフレット等の印刷物の作成
- ③テイクアウト・宅配等を展開するために必要な什器の整備

助成金額

補助率2/3・上限10万円／事業者

申請方法

- ・所定の申請書により事前に交付申請を行い、交付決定後に事業を開始してください（資材発注・事業実施後の申請は認められません）
- ・申請は**1事業者につき1回限り**です（事業所ごとではありません）

対象期間

令和3年4月12日（月）～ 令和3年6月30日（水）

～急激な市民生活の変化に対する支援～

子育て世帯生活支援特別給付金（国事業）への対応 （ひとり親世帯分）

（予算額：11,010千円）

国が実施する所得が低い子育て世帯への臨時特別給付事業「子育て世帯生活支援特別給付金」として、まずは**ひとり親世帯を対象に児童1人当たり一律5万円**を支給します。

● 制度の概要

対 象 者

- ① 令和3年4月分の児童扶養手当受給者の方
- ② 公的年金等[※]を受給していることにより、令和3年4月分の児童扶養手当の支給を受けていない方
（児童扶養手当の支給制限限度額を下回る方に限る。）
[※] 遺族年金、障害年金、老齢年金、遺族補償など
- ③ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている方

支 給 額

児童一人当たり一律5万円

● 申請方法

手 続 き

- 対象者①の方は**申請不要**で受け取れます。
5月中に児童扶養手当支給口座に振込を予定しています。
- 対象者②③の方は市に各種申請書類[※]の提出が必要です。
申請の受付は6月からを予定しています。
申請受付後は、申請内容を確認し支給要件に該当する方に対して可能な限り速やかな振り込みを予定しています。
[※] 申請に必要な添付書類…給与明細・年金等振込通知書等

※ その他の子育て世帯については、国の通知が発出され次第、あらためて皆様にお知らせいたします。



【問合先】 飛騨市役所 子育て応援課 0577-73-2458

～事業者等への強力な資金繰りの支援～

新型コロナ経営改善資金にかかる利子補給制度の創設**（予算額：2,000千円）**

新型コロナウイルスによる市内経済への影響が長期化する中、市内事業者の事業継続を支援するため、岐阜県中小企業支援融資「**新型コロナ経営改善資金**」を借り入れた市内事業者に対し、**支払利子の一部を助成**します。

●制度の概要

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、金融機関の継続的な伴走支援を受けながら経営改善に取り組む事業者を支援するため、令和3年4月1日に岐阜県中小企業資金融資制度「**新型コロナ経営改善資金**」が創設されました。

市が設ける小口融資や中小企業経営安定資金融資以外による資金調達を円滑にし、市内事業者の安定的な事業継続を促進するため、「**新型コロナ経営改善資金**」を飛騨市経営合理化等利子補給金の対象に追加します。

●実施方法**対象者**

県「**新型コロナ経営改善資金**」を利用し、次の条件を満たす事業者

- ・市内に住所を有する個人又は市内に本社、事業所を有する法人
- ・市税等を滞納していないこと

助成金額

融資実行日から**3年間、支払利子の1/2**を年度毎に補給します
（旧債務の借換分については利子補給の対象となりません）

申請方法

- ・融資実行後、取扱金融機関を通じて1月～2月頃にご案内しますいたします。
- ・融資の申込みに関しては取扱金融機関へご相談ください

対象期間

令和3年4月1日（木）以降



【問合先】飛騨市役所 商工課 0577-62-8901